

平成28年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1 教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎学力の充実を図り、社会の中で積極的に生きていける力を身につける。 ○普通科への学科改編が充実したものとなるよう教育課程の編成に努める。 ○実験・実習や体験活動の充実に努めるとともに、生徒が主体的に学習し、成就感や達成感を味わうことのできる授業づくりに努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎学力の充実を図り、社会の中で積極的に生きていける力を身につける。 ○普通科への学科改編が充実したものとなるよう教育課程の編成に努める。 ○実験・実習や体験活動の充実に努めるとともに、生徒が主体的に学習し、成就感や達成感を味わうことのできる授業づくりに努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎学力を重視し、必修科目のより一層の充実を図る。 ○教育課程の編成とともに、これまで蓄積したさまざまな教育資源やノウハウについて、普通科に生かせるよう検討する。 ○各教科、科目が課題を組織的に設定し、評価することを重んじて、生徒の成功体験を積ませる。 ○生徒が主体的、協働的に学べるよう授業研究を組織的に進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎学力の定着が図れるよう必修科目の学習活動内容が充実できたか。 ○共通教科・科目を中心とした教育課程の編成について、これまで蓄積したさまざまな教育資源やノウハウを生かしたか。 ○生徒が主体的に活動する体験学習を組織的に行ったか。 ○組織的に授業研究、授業改善に取り組めたか。 					
2 (幼児・児童・) 生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ○社会生活のルールと基本的な生活習慣を身につけ、それを守ろうとする態度を育成する。 ○多様な課題を抱える生徒の状況を理解し、家庭と連携し課題解決に役立てられる適切な指導、支援を行う。 ○交通安全教育を徹底して、生徒が安全に登下校ができるよう努める。 ○生徒の自己肯定感を培い、他を尊重し、思いやりのある豊かな心をもって他と協調する姿勢を養う。 ○部活動を推進し、豊かな心を育成し、自主性と自律性を身につけさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○社会生活のルールと基本的な生活習慣を身につけ、それを守ろうとする態度を育成する。 ○多様な課題を抱える生徒の状況を理解し、家庭と連携し課題解決に役立てられる適切な指導、支援を行う。 ○交通安全教育を徹底して、生徒が安全に登下校ができるよう努める。 ○生徒の自己肯定感を培い、他を尊重し、思いやりのある豊かな心をもって他と協調する姿勢を養う。 ○部活動を推進し、豊かな心を育成し、自主性と自律性を身につけさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○遅刻指導・頭髪指導などの生徒指導を持続的・組織的に行う。 ○生徒一人ひとりを支援するため、課題の発見、共有に努めるとともに、カウンセラーやメンター、ソーシャルワーカーを活用して、組織的支援に努める。 ○自転車点検や乗り方等の指導はもとよりスクエアドストレート等の活用により、交通事故を起こさない、巻き込まれない意識の醸成に努める。 ○生徒が主体的に学校行事や生徒会活動に参加できるよう支援し、リーダーシップを発揮できる場の設定に努める。 ○部活動加入率を増加させられるよう、生徒への動機付けを積極的に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒の遅刻・服装・頭髪に対する意識が向上し、遅刻者数や頭髪指導件数が減少したか。 ○カウンセラーやメンター、ソーシャルワーカーも活用して、支援が必要な生徒に対して組織的な対応ができたか。 ○駐輪や乗り方を含め、生徒の交通安全に対する意識が向上したか。 ○生徒が主体的に学校行事や生徒会活動に参加し、リーダーシップを発揮する場面を設定できたか。 ○部活動加入率を増加させることができたか。 					

3	進路指導・支援	<p>○社会の中で積極的に生きていく術を身につけようとする態度とコミュニケーション能力を育成する。</p> <p>○自分の将来設計の夢を描く力を身につけ、卒業時の進路について主体的に判断し、準備が行えるよう支援する。</p>	<p>○社会の中で積極的に生きていく術を身につけようとする態度とコミュニケーション能力を育成する。</p> <p>○自分の将来設計の夢を描く力を身につけ、卒業時の進路について主体的に判断し、準備が行えるよう支援する。</p>	<p>○授業や体験活動を通じて、コミュニケーションを大切にし、自己理解を深め、新しい自分の発見を促す。</p> <p>○全ての科目や学校の諸活動を通じて、進路や将来の職業について考えられるよう努め、自己を生かせる進路の発見ができるよう努める。</p>	<p>○インターンシップ、連携講座、進路フォーラム等の様々なキャリア教育の機会を提供することができたか。</p> <p>○ガイダンス科目や進路ガイダンスなどを通じて、生徒の主体的な進路活動を支援できたか。</p>					
4	地域等との協働	<p>○地域の教育資源が最大限活用できるよう努め、教育活動、職業教育、職場体験を通じて、キャリア形成に努める。</p> <p>○地域や保護者との連携をさらに進め、地域に開かれ信頼される学校づくりを進める。</p>	<p>○地域の教育資源が最大限活用できるよう努め、教育活動、職業教育、職場体験を通じて、キャリア形成に努める。</p> <p>○地域や保護者との連携をさらに進め、地域に開かれ信頼される学校づくりを進める。</p>	<p>○積極的に地域の施設や人材を活用しながら、生徒が地域の一員である意識を培う。</p> <p>○地域の自治会や市区との対話を重視し、学校が地域とともに発展できるよう努める。</p>	<p>○生徒のキャリア形成を進めるために、地域の教育力を活用することができたか。</p> <p>○学校行事や部活動を通して地域との関わり、連携を深めることができたか。</p>					
5	学校管理 学校運営	<p>○本校の教育活動を積極的に発信し、広報活動を推進する。</p> <p>○普通科への学科改編について、必要な整備を行うとともに、中学生等へ周知し、新たな学校の魅力の理解が得られるよう努める。</p> <p>○生徒の防災意識を高め、津波対策にも取り組む。</p> <p>○事故・不祥事の防止を徹底する。</p>	<p>○本校の教育活動を積極的に発信し、広報活動を推進する。</p> <p>○普通科への学科改編について、必要な整備を行うとともに、中学生等へ周知し、新たな学校の魅力の理解が得られるよう努める。</p> <p>○生徒の防災意識を高め、津波対策にも取り組む。</p> <p>○事故・不祥事の防止を徹底する。</p>	<p>○ホームページの更新を日常的に行い、学校の最新の状況や生徒の活動を発信し、学校説明会等の充実により学校の改革をアピールする。</p> <p>○普通科への学科改編が充実できるよう、必要な整備の把握とともに、予算要求等の整理を行う。また、そうした改編による将来像が広く周知できるよう、広報活動を充実させる。</p> <p>○防災教育を一層充実させ、自らの命を守る行動がとれるよう指導するとともに、地域社会と協調して、地域に貢献しようとする生徒のこころを養う。</p> <p>○日常の点検、注意喚起はもとより、定期的な確認場面の設定を大切にする。</p>	<p>○教育活動、生徒活動の情報を校外に向けて発信できたか。</p> <p>○普通科への学科改編が充実できるよう、必要な整備の把握ととも、予算要求等の整理を行うことができたか。また、学校説明会等で十分に周知できたか。</p> <p>○防災訓練等とおし、生徒の危機管理意識を高めることができたか。</p> <p>○事故・不祥事の防止を徹底できたか。特に、適正な会計処理手続きの研修・周知を行い、会計上の事故を防止することができたか。</p>					